



肉用牛繁殖技術シンポジウム

【日時】 2015年 **9**月 **29**日（火） 13:00～16:45

【場所】 星陵会館（東京都千代田区永田町2-16-2）

【共催】 農林水産省、一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

【シンポジウムの内容】

○基調講演 「高めよう生産力 伝えよう和牛力 明日へつなぐ和牛生産」
：公益社団法人全国和牛登録協会 会長 向井 文雄 氏

○講演 「AI・ETの受胎率向上について」
：酪農学園大学 教授 堂地 修 氏

「早期妊娠診断技術と繁殖障害の改善技術について」
：宮崎大学 教授 大澤 健司 氏

「飼養管理から考える繁殖改善について」
：シェパード中央家畜診療所 代表取締役 松本 大策 氏

○事例発表 「次世代を担う若手肉用牛繁殖農家への支援について」
：一関農林振興センター 主査 吉田 登 氏

「肉用牛繁殖の振興に係る分業体制について」
：鹿児島きもつき農業協同組合 畜産関連事業部長 月精 悟 氏

注：講演内容については変更になる可能性があります。

【併催イベントの開催】

当日、肉用牛繁殖技術シンポジウムの開催に併せて、発情発見装置、分娩監視装置、超音波画像診断装置等の展示、デモ等により、繁殖性向上に資するための情報提供を行います。

併催イベントの開催時間 10:30～15:30

【参加申込】

9月4日（金）18:00までに、FAX（03-3288-0443）又は電子メール（shinko@nbafa.or.jp）にて、申込先に必要事項（ア：氏名（フリガナ）、イ：住所、ウ：電話番号、エ：電子メールアドレス、オ：所属（学校・企業・団体等）を記入の上、お申込み下さい。注：定員になり次第、参加申込の受付を終了します。